

様式第 1 号(第 6 条関係)

西予健発第143号  
令和 3 年12月20日

総務部総務課長  
一井 健二 様

生活福祉部  
健康づくり推進課長 大野本 敦

会 議 要 録

名 称	令和 3 年度 第 1 回 西予市自殺対策推進協議会	
事 務 局	生活福祉部 健康づくり推進課 健康推進係	
	電 話 0894-62-6407	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	令和 3 年 11 月 16 日(火) 15 : 00 ~ 16 : 30	
開 催 場 所	西予市役所 5 階 大会議室	
出席者	自殺対策推進協議会委員	会長 河野敏雅、副会長 織田英昭 委員 竹内豊、萩森英俊、吉良光司、三瀬かおり、毛利光博 岩谷健作、西山佳樹、高石徳香、河野秀雄 計 11 名
	その他	八幡浜保健所 河野紗季
	事務局	大野本敦、井上理恵、宇都宮弥生、宮本ふみか、佐尾亜希穂
議事内容 議事内容(要旨)	1. 開会 (司会 : 健康づくり推進課井上課長補佐) 2. 開会あいさつ (会長 河野敏雅) 3. 自己紹介 4. 議事 (議事進行 : 河野会長) ①西予市自殺対策計画の進捗評価、令和 3 年度計画について 事務局より報告 ②児童生徒の SOS の出し方教育の取組みについて 事務局より報告 (八幡浜保健所) 第二次愛媛県自殺対策計画では 若者の自殺対策の推進が重点 施策とし、S O S の出し方、受け止め方に関するスキル向上に 取り組むこととなっている。今年度は八幡浜保健所と市共催で	

取り組みを進めていく予定で、R4年度以降は管内に広げていくように考えている。

(西予市学校長会)

学校の立場より、いじめ防止教育にはリーダーの取り組みが大事である。また学校だけで解決せず関係機関と連携するといった意識付けも重要である。

### ③関係機関の現状報告

(八幡浜保健所)

県全体としてSOSダイヤル、ラインでの相談などの窓口の周知、普及している。

(西予市学校長会)

市の関係機関、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、地域の関係機関などチームで対応している。

(西予市PTA連合会)

保護者、家庭での自殺対策の意識の高めることも図らないといけないので、PTAのほうにも投げかけていきたい。

(西予市養護教員部会)

研究としてSOSの出し方に関する教育を行っているが、子供たちがSOSを発する際にかかる言葉や対応の仕方の研修の必要だと思った。

(西予警察署)

家族も気づかなかった、家族だから言えなかったことをふまえると相談先の周知が必要と思う。

(法テラス)

相談の分野をまたぐケースも多い。ケース会議にて弁護士の派遣し、法律的な分野での助言を行っている。

(西予市ふるさとハローワーク)

休業は特に運輸・製造関係が多い。労働保険に介入していない従業員からの相談が多く、女性のパートからの相談が多い。

(ねっとWorkジョイ)

実習数は昨年と比較し、前年の半数。発達障害がベースとなっている方が多く、コミュニケーションの支援も行っている。

(民生児童委員協議会)

情報を共有しながら取り組んでいる。心の健康について勉強するために、講演を実施していく予定である。

(西予市医師会)

自殺企図がある方は精神科へ積極的に案内する。自殺の原因として、病気によるものもあり、家族を巻き込んだ支援も行う。

	<p>(社会福祉協議会)</p> <p>災害支援については令和4年3月には社協から外れることになる。コロナによる貸し付けも行っている。</p> <p>5. 閉会あいさつ (織田副会長)</p>
備 考	

年度 2018年度～

カテゴリ 行政一般

審議会名 西予市自殺対策推進協議会

公開開始日

審議会の概要

西予市自殺対策推進協議会は、自殺対策基本法に基づき、関係機関及び団体等が連携し、総合的かつ効果的な自殺対策の推進を図るため、設置されている。西予市社会福祉協議会会長を会長、西予市医師会長を副会長とし、愛媛県八幡浜保健所をはじめとする計14名をもって構成する。会議は会長が招集し、自殺対策推進に関する事項について協議する。